

とやま未来創生戦略 2017 改訂版のポイント

◆基本目標 1 結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- 企業・団体も含めた婚活支援に関するネットワークの構築による結婚支援体制の強化
- 「企業子宝率」を活用した仕事と子育てが両立しやすい環境づくり
- 仕事と子育ての両立を図る、働き方改革の推進

◆基本目標 2 産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- 本県が誇る医薬品産業をはじめ、金属・機械・電気電子部品等、ものづくり産業の一層の発展
 - ・ PMDA 北陸支部、アジアトレーニングセンターでの研修等の実施、県薬事研究所における国立医薬品食品衛生研究所との共同研究・研究協力、「未来創薬開発支援分析センター」（仮称）の設置等を通じた、医薬品関連産業のさらなる振興
 - ・ 県内企業等による「IoT 推進コンソーシアム（仮称）」を新たに設置、ものづくり研究開発センターでの「製品機能評価ラボ」（仮称）、「セルロースナノファイバー製品実証・試作拠点」の整備等による、県内企業の技術開発を支援
 - ・ アルミ分野等の企業連携による新技術・新製品開発の促進
 - ・ 総合デザインセンターでの国内外の若手デザイナー等のデザイン交流創造拠点の整備
- 若者・女性の県内定着
 - ・ 県立大学に全国初の医薬品工学科、知能ロボット工学科の設置に伴う新校舎の建設や看護学部の開設
 - ・ インターンシップ推進センターの新設、HPでの情報発信強化による地方創生インターンシップの推進
- 「富山物質循環フレームワーク」を踏まえた食品ロス・食品廃棄物対策の推進
- 地域の魅力創生、観光振興
 - ・ 「立山黒部」の世界ブランド化の取組みを推進
 - ・ 「世界で最も美しい富山湾」の魅力を活用・保全
 - ・ 立山砂防の世界文化遺産登録に向け、顕著な普遍的価値を国内外に広くPR
 - ・ ユネスコ無形文化遺産の曳山の魅力発信
- U I J ターン・移住の促進
 - ・ 官民連携による若者や女性等のU I J ターンの推進
 - ・ 大規模な移住・転職フェア、大阪圏・名古屋圏を加えた情報発信強化による移住の促進

◆基本目標 3 女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

- 女性が輝いて働ける環境づくりを進めるため、男性の家事・育児・介護等の参画の促進や働き方改革の推進
- エイジレス社会の実現に向けた、元気な高齢者やシニアタレント等の人材育成を促進

◆基本目標 4 活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- 北陸新幹線の整備促進、伏木富山港の機能充実、富山空港の利用促進
- IoTを活用した運動習慣の定着、食生活改善等による健康寿命日本一の推進
- G7 富山環境大臣会合を踏まえて、北東アジア自治体環境専門家会合で議論し、採択された「2016 とやま宣言」に基づく国際環境協力の推進
- 「心の元気」を醸成する文化の振興
 - ・ 大伴家持の生誕 1300 年の記念事業の開催や文学賞の創設
 - ・ 富山県美術館の情報発信の強化、交流・文化活動の促進